

韓国の被爆者に思い

原爆で壊滅した広島に残り火で、被爆者が多く住む韓国・^{ハフチ}陝川へ分火された「原爆の火」から採った火をともすキャンドルナイトが22日、広島市中区の平和記念公園であった。写真、高橋正徳撮影。陝川へ行った若者ら5人が韓国人原爆犠牲者慰霊碑前でろうそくに

「原爆の火」ともす

火を移し、鎮魂の歌をささげた。若者らでつくる実行委員会が冬至に合わせて日韓両国の22カ所ですべて同時開催した。種火は福岡県八女市星野村で守られてきた「原爆の火」から採り、今月3～5日に陝川でももされたもの。代表の吉沢武彦さん(32)は「大阪府北区」は「韓国の被爆者の方々への関心が高まれば」と話した。

(加戸靖史)

